

## 学生インタビュー

### 教育人間科学系 特別支援教育分野: 笠原 花奈美さん(2年)

#### この学部に入ってよかったこと

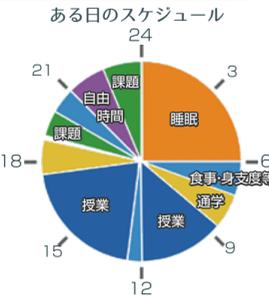
共同教育学部が変わったため、群馬大学の授業も受講することができ、より専門的な学習ができることや、群馬大学の学生との交流もでき、学習の幅が広がったことが良かったと思います。また、宇都宮大学では、分野混合のクラスに所属するため、他の分野のことを知る機会があることや、話し合いなどを通して様々なことを知ることができ、世界が広がったと思います。

#### 大学に入って成長したこと

レポートを書く機会がとて多いため、自分の意見や考えを交えながら文章を書けるようになりました。文章を書くことを通して、意見や考えを明確にすることができ、授業内でのディスカッションをする時にも意見が述べられるようになりました。また多くの他の意見を聞くことで、より広い視点で考えたり、自分の考えを深めたりすることに繋がっていると思います。

#### 高校生へのメッセージ

大学には、様々な学生がいます。分野やクラス、サークルで同級生や先輩と関わることを通して、視野を広げることが教員になるために必要だと思います。私たちとこの学び舎で学修したり、交流したりしましょう。大学で待っています。



## 分野紹介 共同教育学部は、学校教育教員養成課程1課程から成っており、4系13分野で構成されています。

### 教育人間科学系

#### 教育分野

教育のあり方を原理的・総合的に学習します。教育の理念と歴史、学校教育の理念と制度、学校の管理運営、教育の目的・内容・方法の原理、道徳教育、シティズンシップ教育、幼児教育などが主な学習分野です。加えて、中学校教科科について、学生の希望に応じてどれか一つの教科の免許を取得するための学習をします。卒業後は、教育学的知見を生かした学校教員になることを目指しています。



#### 教育心理分野

教育に関する諸課題を心理学の知見から追究します。発達や学習、社会、臨床が主たる学習領域です。また、実証的研究を行うためそれに対応する統計学や研究方法などの研究スキルも学びます。意欲ある人には臨床系の実習や演習もあります。加えて、中学校教科科について、どれか一つの教科の免許を取得するための学習をします。卒業後は、教育心理学的知見を生かした学校教員になることを目指しています。



#### 特別支援教育分野

障害のある幼児・児童・生徒の発達と心理および教育を学び研究することで、個に応じた教育の方法を探求します。卒業要件を満たすことで、小または中学校、特別支援学校(知的・肢体不自由・病弱・視覚障害の4領域)の教員免許状が取得できます。さらに必要な科目を履修することで特別支援学校5領域、幼稚園・高等学校の教員免許状も取得できます。卒業後は、特別支援教育的知見を生かした学校教員になることを目指しています。



### 自然科学系

#### 数学分野

数学分野では、算数指導に強い小学校教員や中学校・高校の数学教員をめざします。3年次までは教員として必要な算数・数学の教科の特性に基づいた指導内容・指導方法に関する知識や、学問としての数学の専門知識を学び、4年次には自分の選んだ指導教員のもとで、卒業研究の作成を通して数学や数学教育学についての専門性を高めていきます。



#### 理科分野

理科分野では、小学校教員や中学校・高校の理科教員をめざします。3年次までは教員として必要な理科の専門知識、教育者として必要な教科特性に基づいた専門知識を学び、4年次には自分の選んだ指導教員のもとで、卒業研究を通して物理・化学・生物・地学や理科教育学についての専門性を高めていきます。



#### 技術分野

技術分野では、中学校教員だけでなく小学校教員や工業高等学校教員をめざします。3年次までは、技術教育を構成する情報工学、加工工学、電気工学、機械工学、栽培学等の専門知識、教育者として必要な教科特性に基づいた専門知識を学び、4年次には自分の選んだ指導教員のもとで、卒業研究を通して専門性を高めていきます。



## 学生インタビュー

### 自然科学系 理科分野: 猪瀬 愛さん(3年)

#### この学部を選んだ理由

中学校の頃から栃木県で教員になるのが夢でした。地元で有名な宇都宮大学に入ることを考えていました。高校一年生の時に、理科が好きで宇都宮大学のグローバルサイエンスキャンパスに参加し、充実した研究施設やいい先生に指導して下さる教授に出会って魅力を感じ、選択しました。

#### この学部に入ってよかったこと

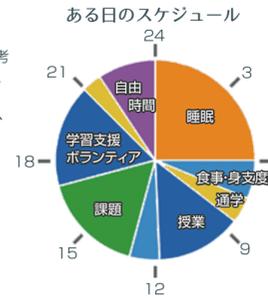
私たちに合わせて一つ一つアドバイスをくださる教授や、互いに励ましあえる友達に出会えたことです。思っていたよりもアットホームで楽しい雰囲気でした。

#### 大学に入って成長したこと

自分のスケジュール管理をうまく行えるようになりました。授業も自分で組めるので、バイトもできるようになりました。自由時間ができたことでボランティアなど、自分の成長のための時間に使えるようになりました。

#### 高校生へのメッセージ

大学は高校までと違って、自分の好きなことを好きだけ学べる場所です。きっと自分が興味を持つ分野に出会えますよ。学校の勉強以外にもいろいろなことを経験しておくとおいんです。自分のために使った時間は、必ず自分のものになるので、大学のイベントやボランティアなどにも積極的に行ってください。



### 人文社会系 英語分野: 大鐘 友裕さん(3年)

#### この学部を選んだ理由

高校生の時に担任だった英語の先生とお話になったことで、私も子どもたちを支える教師になりたいと思い始め、教育学部への進学を決めました。宇都宮大学を選んだ理由は、自分の出身地である栃木県にある大学ということだけでなく、教員との距離が近い環境で学ぶことができる印象があったので、選びました。

#### この学部に入ってよかったこと

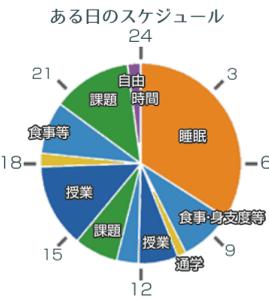
分野混合クラスの中の色々な分野の学生と関わることで、考えが広がって勉強になり、自分の成長に繋がっていると思います。何か困ったことがあったり、大学の事で分からないことがあったりした時には、気軽に相談できるクラス担任の先生がいるので、とても心強いです。また、教員採用試験のサポート体制の充実も、入学して良かったと思う理由の一つです。就職支援室のセミナーなどについてがメールや学内に貼られているチラシで積極的に情報発信されているので、自分の必要とする支援が必要な時に受けられるという印象があります。

#### 大学に入って成長したこと

自分を客観視できるようになりました。自分にできないこと、足りないことを理解して、自分で学習を組み立てていけるようになりました。さらに、人のことを考えられるようになり、優しくできるようになったという点です。子ども達との関わり方を学ぶことを通して、人との関わり方も学んでいると思います。

#### 高校生へのメッセージ

宇都宮大学共同教育学部では、教育に関することだけでなく、自分の分野の教科の専門的知識など、色々なことを学べます。それらが後々自分の糧になってくるので、大学に進学する準備をしている今のうちから、様々な物事に幅広く関心を持っていくと、入学してから意欲的に学習できると思います。高校生のみなさんは大学がどういう場所なのかあまり分からず、不安なことも多いかもしれませんが、宇都宮大学では、先生が親身になってくれるので、安心して入学してきてください。



### 人文社会系

#### 国語分野

国語分野では、日本語学・日本文学・漢文学・国語科教育の専門科目を幅広く履修し、小学校・中学校・高等学校の国語科の教員に必要な、知識・技能・態度を身につけることができます。4年次には、専門分野に応じたゼミに所属し、卒業論文の制作を行います。また、文学散歩や卒論発表会など、学年とゼミの枠を超えて、教員と学生が交流する国語分野全体の行事も充実しています。総合的国語力の育成をめざすのが国語分野です。



#### 社会分野

社会分野は教育方法や関連専門学問の研究方法を身につけた学校教員を育てることを目的としています。社会科で、児童・生徒は、哲学・歴史学・地理学・社会学・法学などの方法論に準じた、ねばりづよい、簡単に割り切らない学習をするようになります。その際、教師に必要なのが専門学問の研究の経験です。社会分野では、学習指導に必要な経験を社会科教育や専門学問の講義・演習・実習を通して、学生自らが学ぶ指導を行っています。



#### 英語分野

英語分野では、英語学・英語文学・英語教育学を学び、小・中・高で英語を教えるのに必要な専門性を身につけることができます。英語分野の授業では、学生同士が協力し合い、切磋琢磨しながらも和気あいあいと学習に励んでいます。3年次から4年次にかけて、自身の希望する指導教員のもとで研究テーマを決め、卒業論文の作成に励みます。卒業生は主として小・中・高の教員として活躍しています。



### 芸術・生活・健康系

#### 音楽分野

本分野の理念は、教育者としての幅広い知識・教養・能力を身につけること、音楽の専門についての研鑽を積むこと、の2点に集約されます。専門科目は音楽教育、作曲、音楽学、声楽、器楽などの領域からなり、主に2年次までは基礎的な学びを、3～4年次には発展的な研究を進めます。そして、卒業研究を成して修了します。



#### 美術分野

美術全般の基礎的素養と美術教育の専門能力の育成を目指し、実技と理論の体系的な教育を行います。2年次までに美術各領域の導入を、3年次からはそれらを発展的に学び、学生の希望により絵画・デザイン・工芸・美術理論・美術教育から選択して卒業研究に向け専門性の向上に着手します。また、野外写生合宿、古美術研究旅行、作品展、ワークショップなどの諸活動、学生企画の諸行事等を通して充実した4年間を過ごすことができます。



#### 保健体育分野

近年の保健体育・スポーツ分野における研究の発展はめざましいものがあり、教育の場ではそうした知見を活かした指導が求められています。本分野は、小学校・教員としての資質能力を獲得するとともに、中学校および高等学校の保健体育科教員に必要な指導力を習得するため、教科指導の基盤となる学問・技能をさらに深く学修し研究します。



#### 家政分野

家政分野では、家庭経営、衣生活、食生活、住生活、保育、消費・環境、家庭教育等の講義、実験、実習、セミナー、卒論の専門教育により、小学校、中学校、高等学校の家庭科の教員を養成することを目的としています。生活者の視点から生活を総合的にとらえ、持続可能な社会の構築、生活の質的向上、人類の福祉に貢献する担い手づくりに資する教員を目指したい人を歓迎します。



### 芸術・生活・健康系 保健体育分野: 渡邊 大知さん(2年)

#### この学部を選んだ理由

宇都宮大学は栃木県の唯一の国立大学で、地元で根強いことが魅力の一つでした。私は、高校の頃から教員になることが夢だったので、教員になるためのサポート体制がとても充実しており、教員採用試験の合格率や就職率が高かったためです。

#### この学部に入ってよかったこと

県外や様々な分野の学生と交流する機会が多く、様々な意見を聞き、お互いコミュニケーションできることがよいと思いました。

#### 大学に入って成長したこと

自立したことです。高校までは両親に甘えたり頼ったりしたことが多かったですが、お金や時間の管理などを自分でできるようになりました。

#### 高校生へのメッセージ

受験勉強やコロナなど不安なこともあると思いますが、大学で楽しいことがたくさんありますので夢に向かって頑張ってください。

